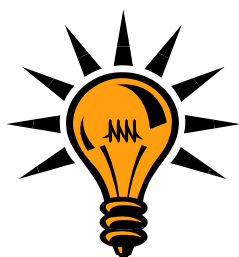


JEMCA

続 騒音・振動測定Q & A集



平成 25 年 4 月



一般社団法人 日本環境測定分析協会

騒音・振動技術委員会

はじめに

騒音・振動技術委員会は、調査研究事業を担当する委員会の一つとして、騒音・振動測定の技術的知見に関する調査や関係法令、マニュアル、規格等の動向把握などを主として活動し、その成果については、これまでに騒音・振動・低周波音の基礎理論の解説、測定器の管理方法及び測定の実習、低周波音問題対応の解説などを行ってきました。

また一方において、法令、マニュアル等に記載されている騒音・振動等の測定方法に関して、実際の測定や解析の判断に悩むケースが少なからずあるのではないかと考え、そのような疑問点を会員より募集し、委員会としてそれらの見解をまとめて「騒音・振動測定Q & A集」として作成、発行いたしました。

「騒音・振動測定Q & A集」は、初版として77件の質問に対して回答をまとめ、2009年3月にホームページへ公開するとともに、本会誌「環境と測定技術」の同年4月号及び5月号へ掲載しました。その後、各種マニュアルの改訂等により初版の回答では現状にそぐわない箇所が発生したことを受けて、加筆・修正の上、「第2版」として2013年3月にホームページへ公開しました。

更にその後の活動として、Q & A集の更なる充実を図ることを目的に、新たな質問・疑問点を募集したところ23件の事例が寄せられ、この度「続 騒音・振動測定Q & A集」としてとりまとめました。

質問をお寄せ頂いた会員の方々には厚くお礼申し上げます。

このQ & A集が、「第2版」とともに騒音・振動に関する実務における参考資料等として皆様のお役に立つことができれば幸いに存じます。

平成 25 年 4 月

一般社団法人 日本環境測定分析協会 騒音・振動技術委員会

委員長 丹野 幸久

分科会長 高津 熟

目 次

番号	項目	測定対象	タイトル	頁
1	騒音	工場	工場騒音の測定時間について	1
2	騒音	工場	車両通行量の多い道路に面する工場の騒音測定について	2
3	騒音	工場	暗騒音の測定時間帯と測定回数について	3
4	騒音	工場	異なった区域の区分と隣接している特定工場における騒音の評価方法について	6
5	騒音	道路、工場	等価騒音レベルと90%レンジ上端値の関係について	9
6	騒音	道路、工場、 建設作業	変動する騒音の測定時間について	11
7	騒音	新幹線	新幹線鉄道騒音の測定本数について	12
8	騒音	航空機	航空機騒音について	14
9	騒音	その他(工場・ 建設作業)	騒音測定値の読み取り個数について	18
10	騒音	その他 (校正方法)	音響校正器による騒音計の点検について	22
11	騒音・振動	工場	異なった区域の区分と隣接している特定工場における騒音及び振動の評価方法について	23
12	騒音・振動	工場	保全対象が無い場合の規制基準の考え方について	25
13	騒音・振動	工場	学校・病院等の近接地における騒音・振動に規制基準について	27
14	騒音・振動	工場	測定位置の選定について	29
15	騒音・振動	工場	工場に出入りする車両の騒音、振動について	30
16	騒音・振動	建設作業	河川の改修工事に伴う騒音、振動測定について	32
17	振動	工場	発生頻度の少ない衝撃振動の測定及び評価方法について	33
18	振動	工場	車両通行量の多い道路に面する工場の振動測定について	34
19	振動	その他(全般)	軟弱土壌での振動測定について	37
20	振動	その他(全般)	原因不明の振動について	38
21	振動	道路、工場、 建設作業	変動する振動の測定方法について	39
22	振動	道路	道路交通振動における測定値の丸め方について	41
23	振動	その他 (登録要件)	環境計量証明事業(振動加速度レベル)の登録に必要な設備について	42

大変ご好評をいただいております「続騒音振動測定Q&A集及び騒音振動測定Q&A集（第2版）」は、会員サービスの向上のため、<会員の広場>に掲載する予定です。
2016年1月21日以降は、<会員の広場>から閲覧ください。

また、地方自治体等の方でQ&A集をご覧になりたい方は、日環協までお問い合わせ下さい。
なお、非会員の方で、「続騒音振動測定Q&A集及び騒音振動測定Q&A集（第2版）」の入手をご希望の方は、CD-ROMで頒布（価格3,000円）いたしますので、お問い合わせ下さい。